

授業 科目	UC2B25	1単位	選択	演習	2学年後期	担当 教員	三沢徳枝						
	食育指導												
授業の概要	① 保育者として、保育の一環としての食育を推進していく力を培う。 ② 子どもの食と栄養に関する基本的知識を体系的に理解し、子どもの発達段階の特徴に適した食育指導の実践力を養う。 ③ 食育の基本とその内容を踏まえ、乳幼児を対象とし、実際の保育や教育に役立つ食育教材の制作とその活用の方法を身に着ける。 ④ 保護者に対し、多様化する育児支援のニーズに、食の観点から適切に対応できる力を理論と実践から学修する。												
到達目標					学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 保育における食育の意義・目的と基本的考え方を理解する。						◎		◎	◎	○	○	◎	
2. 食育の内容を考え、食育に必要な PDCA (計画、実施、評価) の流れを習得する。						◎		◎	◎	○	○	◎	
3. 食育のための環境を整えることができる。						◎		◎	◎	◎	○	◎	
4. 地域の関係機関や職員間の連携について考えることができる。						◎		◎	◎	○	○	○	
5. 食生活指導及び食を通した保護者への支援を理解できる。						◎	○	◎	◎	○	○	○	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はVページ参照													
	主 題	準備学習	本時の学習内容及到達目標						復 習				
1	オリエンテーション 子どもの健康と食生活の 意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>この授業において、何を学びたいのかを考えておく。</li> <li>教科書 p. 1～8 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の流れ・学習方法を理解する。</li> <li>グループ分けをする。</li> <li>発表の仕方や順番について理解する。</li> <li>評価方法を理解する。</li> <li>子どもの心身の健康と食生活、現代における子どもの食生活の課題について理解する。</li> </ul>						自分の食生活の問題を見つける。 食事日記を作成する。				
2	食育推進施策の基本的枠組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>食育基本法に目を通し、自分なりの考えをまとめておく。</li> <li>教科書 p. 8～10 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食育基本法を理解する。</li> <li>食育推進基本計画を理解する。</li> <li>食育に関する施策の推進体制を理解する。</li> <li>【グループワーク】食育を通し、育てたい子ども像について話し合い、発表媒体を作成する。</li> </ul>						授業内容を自分なりにまとめる。 グループワークを進める。				
3	保育所保育指針における食育の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所保育指針に目を通し、保育所における食育の位置づけについて、自分の考えをまとめておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の授業のまとめについて、グループ毎に発表する。</li> <li>保育所保育指針における食育の位置づけを理解する。</li> <li>【グループワーク】保育所における食育の在り方について話し合い、発表媒体を作成する。</li> </ul>						授業内容を自分なりにまとめる。 グループワークを進める。				
4	保育所における食の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所における食の役割について、自分の考えをまとめておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の授業のまとめについて、グループ毎に発表する。</li> <li>保育所における食の役割について、事例を通して考え、意見を述べるができる。</li> <li>【グループワーク】事例をもとに意見をまとめ、発表媒体を作成する。</li> </ul>						授業内容を自分なりにまとめる。 グループワークを進める。				
5	保育所における食事提供の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所における食事提供のガイドラインを読んでおく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の授業のまとめについて、グループ毎に発表する。</li> <li>保育所における食事の提供の意義について理解する。</li> <li>保育所における食事の提供の具体的なあり方について理解する。</li> <li>【グループワーク】保育所における食事の提供における、子どもへの発達の側面について意見をまとめ、発表媒体を作成する。</li> </ul>						授業内容を自分なりにまとめる。 グループワークを進める。				
6	子どもの発育・発達と栄養生理	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 p. 41～70 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の授業のまとめについて、グループ毎に発表する。</li> <li>子どもの栄養状態と身体発育の評価について理解する。</li> <li>子どもの栄養と生理について理解する。 (乳幼児の食欲と嗜好の仕組み、味覚と嗜好の発達、摂食機能の発達、消化と吸収)</li> </ul>						子どもの発達段階に応じた食の支援についてまとめる。				

7	離乳期における食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 p. 92～110 を読む。</li> <li>・教科書 p. 211～212 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離乳期における食育の意義について理解する。</li> <li>・食育のねらいを確認する。</li> </ul> <p>【グループワーク】離乳期における食育の実践方法を検討し、意見をまとめ、発表媒体を作成する。</p>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>グループワークを進める。</p> <p>幼児期における食育媒体について調べる。</p>
8	幼児期における食育（1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 p. 114～138 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の授業のまとめについて、グループ毎に発表する。</li> <li>・幼児期における心身の発達と食生活について理解する。</li> </ul> <p>【グループワーク】幼児期における食育媒体について、計画書を作成する。</p>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>グループワークを進める。</p>
9	幼児期における食育（2）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育媒体製作するにあたり、必要物品を用意する。</li> </ul>	<p>【グループワーク】幼児期における食育媒体を製作する。</p>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>グループワークを進める。</p>
10	幼児期における食育（3）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで発表準備をする。</li> </ul>	<p>【グループワーク】製作した食育媒体を使い、指導内容を発表する。相互評価を行う。</p>	<p>食育媒体を使用した指導についてのレポートを作成する。</p>
11	食育の計画と評価（1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 p. 151～164 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育における養護と教育の一体性を理解する。</li> <li>・五領域における食育の位置づけを理解する。</li> <li>・保育過程における食育の位置づけを理解する。</li> <li>・食育活動におけるPDCAサイクルを理解する。</li> </ul> <p>【グループワーク】年齢毎、年間食育計画を作成する。</p>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>グループワークを進める。</p>
12	食育の計画と評価（2）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで発表準備をする。</li> </ul>	<p>【グループワーク】年齢毎、食育指導案を作成する。</p>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>グループワークを進める。</p>
13	食育の計画と評価（3）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで発表準備をする。</li> </ul>	<p>【グループワーク】作成した年間食育計画と指導案について、発表する。相互評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の評価について、流れ、方法、対象、観点について理解する。</li> </ul>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p>
14	食生活指導と保護者支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 p. 160 を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対する食に関する指導について理解する。</li> <li>・保護者に対する食に関する相談と支援方法を理解する。</li> </ul> <p>【グループワーク】食育便りを作成する。</p>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>グループワークを進める。</p>
15	食育のための環境まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 p. 162～164 を読む。</li> <li>・これまでの学習を振り返っておく。</li> </ul>	<p>【グループワーク】食育便りを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食環境の重要性について理解する。</li> <li>・食育における物的環境について理解する。</li> <li>・食育における人的環境の連携について理解する。</li> <li>・食育における自然や地域の環境について理解する。</li> </ul>	<p>授業内容を自分なりにまとめる。</p> <p>これまで学んだことをまとめる。</p>
成績 評価	<p>授業への取り組み・グループワークへの参加態度・リアクションペーパー（20%） 課題・レポートの提出（20%） 期末試験（60%） 合計 100%</p> <p>※グループワークへの参加度や参加態度を重視する。</p> <p>※リアクションペーパーは、各回のテーマを理解しているか、単なる感想ではなく自らの考えや気づきなどを記入しているかを評価基準とする。</p> <p>※レポートは、テーマを理解し、自ら調べ、自らの視点を持って考察しているかを評価基準とする。</p>			
教員 からの コ メ ン ト	<p>①授業はグループワークを基本として行うため、積極的にグループに参加すること。</p> <p>②グループでの演習や発表を通し、食育に関して自分なりの考えを模索すること。</p> <p>③授業時間外においても、必要に応じてグループワークを進めること。</p>			
教科 書	<p>書名 子どもの食と栄養演習 第6版</p> <p>著者 小川雄二 編著</p> <p>発行所 建帛社</p>	<p>推薦 図書</p>	<p>随時提示する。</p>	